

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 すまい工房

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・企業理念を実践するために、経営者及び役職者が行動指針(五大基本)を作り、従業員に共有している。 ・従業員は上記の行動指針をもとに、業務を遂行している。								8	9									17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守のために就業規則を作成し、入社時に説明を行っている。 ・上記の就業規則は、外部の社会保険労務士に相談し、第三者の監修を入れての見直しを定期的に行っている。																		16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・取引先に関しては、不正競争行為を防止するための規約に基づき、取引契約を結んでいる。 ・仕入先との会食・贈答品の受け取りの禁止について、社員への発信、順守に努めている。										10									16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・4つの部署それぞれに役員または役職者を任命している。 ・主に総務企画部でSDGsプロジェクトを実施し、会社全体への周知を行っている。																			16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・企業のブランド保護のため、以下の商標登録を行っている。 すまい工房、すまいくん(弊社オリジナルキャラクター)、リスタイル								8.2 8.3	9												
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・本社社屋には警備を導入し、お客様書類等の個人情報の管理を行っている。 ・プライバシーポリシーを定めている。																			16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・住宅の引き渡し時のアンケートなど、お客様を大事にし、双方向コミュニケーションに努めている。 ・Webシステム「サイボウズ」「ダイテック」を活用し、取引先やステークホルダーと連携した現場管理等を進めている。 ・協力パートナー(取引業者)との定例会を定期的に開催し、対話に努めている。																				16 17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・適切な森林管理を行い県産材を使用することで、ウッドマイレージの削減に努めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9			11			13.1			16 17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・人材育成の一環として、外部の顧問を招いての勉強会や、講習会への参加を積極的に行っている。 ・週2の役員定例会、週1の役職者勉強会を開催し、リーダーの指導育成に取り組んでいる。									8	9										17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●					1	2						5			8				12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・熊本県主催の人権同和問題に関する研修を受け、社内でも共有し、同和問題に関して継続して学んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・社内で安全運転管理者を設け、定期的に安全運転講習を受けている。また、その内容を社内にも共有し、安全運転に努めている。 ・建築現場での「安全講習」を実施している。			3					8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・パート社員)の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・社内で使用するパソコンは20時に自動シャットダウンされるように設定し、過度な残業を防いでいる。 ・残業時間の管理徹底、有給休暇の取得推奨(最低5日)を実施。			3		5.5			8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・定期的に東京の設計事務所主催の「Builders Design Club」に参加し、設計士の育成に努めている。 ・現場の品質管理の体制づくりの一環で外部スタッフ監修のもと現場マニュアルの体制づくりに取り組んでいる。 ・資格取得に関しては、報奨金制度を設けている。				4	5.5			8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・年1回の一般検診と健康診断を実施し、社員の健康維持に努めている。年齢によって人間ドッグの受診も実施。 ・感染症対策として、フリーアドレスを導入し、密にならない社内環境づくりに努めている。 ・メンタルヘルスの確保のため、メンター制度を設け、心理的安全性の保たれた職場環境を目指している。			3					8												17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・職人枠での高齢者の採用や、女性を役職者として積極的に任命するなど、多様な人材が活躍できる環境づくりに取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3										16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・他県の業者やお客様との会議については、Zoomを用いたオンライン会議を積極的に導入している。			3						8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・集客はデジタルマーケティングをメインに行っており、外部のコンサルティング会社と協力して、オンラインからの集客に力を入れている。 ・社員へは、PC、タブレット、スマートフォンの支給を行い、グループウェアやSNSの活用を積極的に行っている。									8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		2022年度申請【予定】2022年6月予定				3	4				8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 すまい工房

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・現場ごとの産業廃棄物の量を把握するために、建築系廃棄物マニフェストを管理している。また、定期的な熊本市の調査も受けている。 ・ISO14001を取得している企業へ廃棄物処理を依頼することで、廃棄物の適切な管理、処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4			14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・熊本県環境立県推進課のHPIに掲載してある「簡易計算シート」を利用し、自社のエネルギー使用量を把握し、毎月の会社全体ミーティングで電力消費量を発表し、蓄積した過去データと比較し、節電に努めている。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・熊本県環境立県推進課のHPIに掲載してある「簡易計算シート」を利用し、自社でデータを把握している。 ・地元熊本県人吉球磨地域の県産木材を使ったすまいづくりを行い、消費地までの輸送距離(ウッドマイルージ)を軽減することで、排出されるCO2の削減に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・PEFC国際認証制度と連携し、森林認証制度SGECの認証材を使用したすまいづくりを行い、第三者機関の管理の元、適切な森林管理に努めている。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・木材加工時に排出されるかんなくずや端材を本社併設のショップで販売、またイベント等でプレゼントし、アップサイクルに繋げている。										9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水を実施している ・共有の洗面スペースに節水に関しての掲示を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5					14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・自然素材(珪藻土、無垢材など)にこだわった注文住宅をお客様に提供し、できるだけ土に還るすまいづくりに努めている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		・植栽等を用いた外構計画を含めた注文住宅の提案を行い、緑の創出に努めている。													11.6 11.7		13.1 13.3	15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●		・太陽光発電パネルを搭載した住宅の提案を行っている。 ・ZEHビルダーに登録し、従来の太陽光発電システムや省エネ設備を利用したZEH住宅の実現に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●		・持続可能な森林経営・管理に努めている。 ・地産地消の考え方下、熊本県産材の利用を促進している。 ・自社グループで産直流通システムを構築。山・工場(加工)・販売店に至るまで、森林認証(SGEC)を取得している。 ・クリーンウッド法への事業者登録を行い、合法木材の利用促進に取り組む、持続的な森林利用を支援している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●		・国際生物多様性の日に地域の方々やホームオーナー様のご協力を得て、地球全体の自然を増やす活動「グリーンウェイブ活動」を行っている。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●		・来客時に使用するストローは紙製・木製を使用し、昼食はお弁当持参を推進する等、日々プラスチックごみの削減等に努めている。														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●												9.4		11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●		・太陽光発電パネルを搭載した住宅の提案やZEHビルダーに登録し、ZEH住宅の実現に取り組むことで、2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、削減に積極的に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 すまい工房

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・最もデリケートな赤ちゃんに基準を合わせた素材を使い、化学物質0.01ppm未満(化学物質等の濃度を示す単位)のすまいづくりを行っている。 ・入居後は、半年1年2年5年10年点検の実施体制を整え、アフターメンテナンスを確立している。 ・本社社屋には、車椅子の方が利用しやすいようにスロープを設置している。また、インターホンも設置し、お身体の不自由な方にも優しい接客に取り組んでいる。 ・バリアフリーや将来の住まい方を見通した住まい計画を提案している。			3.9					9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●										9.1	10	11.7								17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●		・使用する木材について、地産地消はもちろん、中間卸売り業者を介さない、産地産直の直接取引を実現し、より安価での製品販売、物流短縮による環境貢献を実現している。		2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●		・2019年に木造の新社屋を建築し、仕上げ材にも木材を多く採用している。							7				12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		・すまいづくりに輸入木材を使用していないので、ウッドショックの影響を受けず、安定した商品供給が出来ている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・毎朝の社屋近隣清掃を行い、災害時のボランティア活動に積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・日本防火・防災協会の防火管理講習を受け、自主検査チェック表に基づき、火気管理項目(ガス関係、電気関係、裸火関係、喫煙管理、火の元、放火防止)を毎日チェックしている。 ・事業所において、防災備蓄や防災グッズを常備している。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		・熊本地震の際は、災害復旧部隊を立ち上げ、即時の災害対応(建物被害状況点検等)を行うなど、地域防災の担い手として協力体制を構築している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●		・災害時も自宅を避難所として活用できるレジリエンス対応(太陽光発電非常用コンセント、高断熱住宅など)の住宅を提案している。									9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●		・通年でインターンシップを開催しており、職種別業務体験や社員との座談会を通して、学生が業界について学べる機会を設けている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●		・ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度に登録しており、積極的な県内就職を推進している。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●		・子供に対して大工体験や木育体験が出来るイベント(ファクトリーツアー)を行っており、森林の育成保全や暮らしに活かされる木材の特性について学ぶ機会を設けている。		2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。